

「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書

福岡県糸島郡二丈町立深江小学校

○学校の概要

本校は、創立130年の歴史と伝統のある学校である。校庭のすぐ側には、やな川、深江海岸、弥山などがあり、恵まれた自然環境にある。その自然環境や社会環境を生かし、平成7年度から、環境教育を特色ある学校づくりの重要な柱と位置付け、生活科・総合的な学習の時間をはじめ全教科・全領域を通して、地域へ働きかけ、地域への愛着を深める児童の育成を目指した教育活動を進めている。

◇ 学級数・児童数（平成15年4月現在）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	23
児童数	48	56	59	57	71	68	6	365	

1 本校における「総合的な学習の時間」の課題

本校では、総合的な学習の時間を通して、地域に関する事象から見出した課題を自分たちなりの方法で地域に働きかけ、解決することができる子供の育成を校内研究に位置づけ、学校の特色化に取り組んでいる。昨年度までの実践を総括すると、本校の総合的な学習の時間の課題は、以下のようなものである。

- 子供たちの興味・関心や課題に応じた個の追究を生かす活動構成の在り方
- 子供たちの課題追究が連続・発展する体験・交流活動の仕組み方
- GTを中核とした地域連携の在り方

2 研究の目標

本校においては、総合的な学習の時間のねらいを達成し、「自己の思いや願いを実現し、地域への愛着を深める子ども」を育てるために、単元の各段階に体験活動と交流活動を位置づけ、子どもたちの課題追究が連続発展するような構成の工夫を中心に実践に取り組んでおりその特色は次の2点である。

- ①学習の段階に応じた体験・交流活動の設定
- ②各学年の段階に応じた体験・交流活動の設定について

3 研究の成果

自己の思いや願いを実現し、地域への愛着を深める子供を育てる上で、GTを中心とした地域連携の在り方の面と課題追究を促す体験・交流活動の構成の在り方面での有効性が明らかになった。

地域連携の在り方の面から

- GTと共に学習することにより、児童の興味・関心高めたり、見方・考え方を広げ深めることができる。その際に以下のことに気をつけてGTを選定したり、活動を構成することが大切である。
- ・地域の事象を追究する際のGTは、その事象に対する専門性や思いや願いをもち、こだわりをもって活動されてある方を選定すること
- ・GTと一緒に活動したり、GTの仕事の様子と自分たちの活動を比較したりすることでGTの思いや願いやすばらしさを実感することができる。

体験・交流活動の構成の面から

- 体験活動と交流活動を連続的に構成することによって、子供たちの思いや願いを連続発展させたり、見方・考え方を広げ深めることができる。その際に以下のことに気をつけて構成することが大切である。
- ・体験活動で得た思いや願い、疑問、追究の見通しを交流活動によって明確にし、それを次の段階の体験活動に生かすように構成すること
- ・同種の体験を繰り返し設定し、「高めたい活動の質」や「見方・考え方」、「思いや願い」に応じた交流活動を仕組むこと
- ・子供の追究課題に応じたコース設定を行い、個に応じた課題追究が行えるように構成すること

4 来年度の研究の見通し

- 地域への愛着を深めるための題材開発とそれにとともなうGTや施設設備等に関する情報収集・交換のための地域間連携を密に行う。
- 「生きる力」を育むための各学年の発達段階に応じた学習内容（身につけさせたい力）の具体化や整理、それにとともなう単元の再構成を行う。

平成16年度 総合的な学習の時間（深江タイム）の全体計画

二丈町立深江小学校

